

# 【          】北陸道ブローア－排雪作業Gr損傷

1. 業務名        2021年度 名神高速道路           管内維持修繕業務
2. 発生日時    2021年12月30日(木) 10:15頃
3. 発生場所    北陸自動車道 上りKP1.8付近(新庄橋手前)
4. 事故概要    路肩に集積した雪の排雪作業を行っていたロータリーブローア－が、雪に埋もれた橋梁手前のすり付け部路肩防護柵(ガードレール)に気付かず前進した所、ブローア－装置左側がガードレールに接触し、ガードレールブラケットのボルトが脱落したものの。  
その後、車両自体はほとんど損傷が見られないため作業は続行。
5. 被災状況    人的被害:無し、物的被害:当方:無し  
相手方:路肩防護柵(ガードレール)取付ボルト破損
6. 原因        今後の積雪を考慮し、できる限り除雪を済ませようとしたため、路肩左側にロータリーブローア－を寄せすぎた。積雪により防護柵が見えなかった。  
今年度より新車のロータリーブローア－であったため車両感覚にずれがあった。  
朝礼で注意喚起は行ったが、無理に左に寄せる必要は無い等の指示はしなかった。
7. 対策        橋梁すり付け部にはガードレールがあるので幅寄せしない。  
障害物がある個所を再度周知徹底する。

# 【          】北陸道ブローア一掃雪作業Gr損傷



土工部から橋梁への摺り付け部で、  
雪によりGrの位置が見えず接触



ブローア装置左側に接触痕あり  
(雪氷作業に支障無)